



つぼみぐみだより

2025年10月1日発行

ひらお保育園

急に涼しい日が増え、最高気温も30度を下回る日もでてきました。日中も心地よい風が吹き、やっと秋の訪れを感じられる陽気になりました。

早いもので4月の入園から半年が経ちました。初めてお父さん、お母さんから離れて生活することに不安を感じていた子どもたちも、今ではすっかり保育園での生活に慣れてきています。子どもだけでなく、保護者の方たちにとっても入園と共にお仕事に復帰され、子育てとお仕事の両立の大変さや難しさ、不安など感じる日々だったのではないかでしょうか。お子さんの急な体調不良や、朝の登園までの慌ただしさ、お仕事の後の夕飯づくりなどなど・・・毎日本当にお疲れ様です。保育園でお手伝いできること、悩みやご相談などなど、いつでもお待ちしていますのでお気軽にお声がけくださいね。子どもを真ん中に、保護者の方と共にお子さんの成長と一緒に見守っていけたらと思っています。



感触遊びを楽しみました

9月は春雨や寒天、新聞ちぎりなど感触遊びを楽しみました。

春雨あそびでは、初めての感触に思わず手を引っ込めてしまう子、興味津々で驚撃している子、初めは緊張していてもお友だちの姿を見て触れてみる子などなど、一人ひとり違う姿を見せてくれました。時間を十分に使ったことで、しっかり満足して遊ぶことが出来、終わりにした時も満足した表情でお部屋に戻る子どもたちでした。苦手な子には、あとからジップロックに入れて袋の上から感触を楽しめるようにしました。苦手な子も、袋の上からなら手をのばして自分から触りに来てくれて、感触を楽しむことが出来ました。個々のペースを大切に、これからも五感を使った遊びを取り入れていきたいと思います。

戸外遊びが始まります

今月は『秋の自然に触れながら、保育者と一緒に散歩や戸外遊びに親しむ』を保育のねらいとして活動していきます。まずはバギーに乗って園庭をお散歩したり、歩行が始まっている子は靴を履いて少人数で園庭を探索していきます。まずは環境に慣れることから始めていきたいと思います。戸外ではご用意いただいた帽子を被ります。

帽子に慣れていない子は、すぐに外してしまうこともあります。お家でも、帽子を被って、秋の自然の中をお散歩して慣らしていただけたらと思います。

